

ビオン研究の最前線

ーR. ヴェルモート、松木邦裕、藤山直樹との討論からー

W.R. ビオン、21世紀になってなお最も注目されている精神分析家と言ってもいいでしょう、今回は彼の思索について考える機会を設けたいと思います。

国際的なビオン研究の第一人者であるR. ヴェルモート先生を迎えて、彼の近刊 **"PSYCHOANALYSIS AND NOTHINGNESS *An elaboration of Bion's dimension of infinite psychic functioning*"** をテキストに、日本を代表する松木邦裕、藤山直樹両先生それぞれとの討論から新たな理解・思索を導きます。お二人の先生が選んだ章についてそれぞれ簡単な要約の後に討論をお願いし、ヴェルモート先生の応答との間に、また聴衆のなかにも新たな理解が生まれるに違いありません。

【講師】

ルディ・ヴェルモート：ベルギー精神分析協会元会長、同協会訓練分析家。ルーヴン大学精神医学名誉教授。国際精神分析誌(IJPA)編集委員。国際精神分析協会(IPA)提携センター・アウトリーチ委員会委員長。2018年京都大学客員教授。主に臨床研究やビオンの思索に関する論文・著作多数。『リーディング・ビオン』

松木邦裕：日本精神分析協会元会長、同協会訓練分析家。京都大学名誉教授。臨床研究の多数の論文のほか、クライン派、ビオンに関する著訳書多数。近著は『ネガティブ・ネガティブ・ケイパビリティ』（金剛出版）

藤山直樹：日本精神分析協会前会長、同訓練分析家。上智大学名誉教授。小寺記念精神分析研究財団理事長。多数の臨床論文、講義録の他、独自の精神分析論をまとめた著作多数。近著は『精神分析の深みへ』（金剛出版）

【司会・通訳】奥寺 崇（日本精神分析協会）

【開催日時】10月11日(日) 午前10時から午後4時(途中休憩あり)

【場所】小寺精神分析研究記念財団セミナー室とzoomミーティングによるハイブリット

※東京都新宿区四谷3-1-4 齊藤ビルディング6階A室(6A) ※移転いたしました

【参加費】5,000円

【参加資格】守秘義務を守っていただければ臨床家以外の学術職(所属は明示していただきます)の方々の参加も歓迎します。

◆ビオンについては『リーディング・ビオン』、討論者の考えをなす『ネガティブ、ネガティブ・ケイパビリティ』『精神分析の深みへ』などにあらかじめ目を通していただくことをお勧めします。

【申込み】下記、申込みフォームより、お申込みください。

<https://forms.gle/J43A5hdbMY35jUX48>

【申込み期間】2026年8月31日(月)～9月27日(日)

【お問い合わせ】小寺記念精神分析研究財団 事務局 kodera.fps@gmail.com

